

教員 子供達が故郷を理解し誇りを持つためにも学校と地域の協同でふるさと教育をすすめたい。

質問 北浦地方の方言は県内でも最も『暖かみ』を感じる。女性がオレなどの発音は整理し、後世に残したい方言集を作り学校でも、取り入れたらどうか。

教員 北浦ことばの良さを残したい。標準語と方言、英語の三つの教育が必要かもしれない。

新市建設計画について

質問 議員の在任期間中の議論の中では実施計画に踏み込むまでは至らず、結局は市長の作業にゆだねることとなり、旧町村の持ち込んだ計画の中からの取捨選択はすべて市長の任にある。後世の批判に耐え得る計画の樹立を望む。

市長 市民生活に密着したもの、地域のバランス、更には財政、ランニングコストを規準に取り組みたい。仕上がりは九月を目指している。

新年度予算を通して 市長の政治姿勢を問う



浦山 敏雄 議員

質問 本市の観光は、本物の体験型観光と冬季の誘客がキーワードとなってくるのが予算を通じて一体的にどう作るか。

市長 自然が最大の売り物であるオールシーズンの観光を目指しているところである。

小正月行事等なお充実させて誘客に努めたい。

質問 自然観光は災害の危険性も高いが防止策の基盤整備となだれ災害のイメージダウンをどうするのか。

市長 危険個所の解消に努め安全を地道であるが全力で知って頂くよう運動を展開する。

また、対策会議を開き多くの意見を取り入れていきたい。

質問 税源移譲が市の財政確保に与える影響と税の収入率アップへの具体策はどうか。

市長 税源移譲に財政がともなっていないので、国に働きかけて影響を少なくしたい。

課職員の市民への働きかけや納税意識の向上に努力していきたい。

質問 除雪について質問する。弱者優先の基本から初動体制は万全だったのか。また、流末処理の不備箇所の改良を求めたい。

市長 全力を尽くしたが万全とは言えない。直営から民間委託など、また急な業者変更等から伝達等不備があった。

点検の上流雪不良箇所等は改良していく。

質問 教育委員会の権限強化について質問する。
教員の評価システムで評価基準の確立と公平性を保てるのか。

教員 新評価システムでは学校目標に対する教員各自の目的設定を定め、判定結果も公開することから、かなり公平性を保てると思う。

質問 体験学習などゆとり教育の良さがありませんが、

力低下で見直しを求められているが混乱はないか。

市長 基礎学力の向上を求められてはいるが多様な体験をどこで体験するか。学校内、または地域活動かかなりの工夫が必要である。



雪国の宿命、雪崩災害を防げ